

突撃体験レポート



「母子愛育会」

母子愛育会とは、昭和8年12月23日の上皇陛下誕生を機に昭和天皇から伝達された御沙汰所書をもとに、昭和9年3月13日に創立された社会福祉法人です。愛育班活動は、子どもたちが健やかに生まれ育ち、病気・障害があっても、高齢になっても、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことを目的とした住民の組織活動です。個々の様々な健康問題を自分たちの課題として、共に手を携え、支え合い活動しています。

子育て支援事業「パパ・ママと一緒に公民館デビュー」突撃取材！！

平成5年2月12日(日)10時より蕨市中央公民館で開催された「食育フェア2022」にて母子愛育会さんに突撃取材をさせて頂きました。

当日はお天気も良く、会場はお子様連れのご家族が大勢ご来場されていました。

はじめに副会長の田崎春美さんのご挨拶。蕨市での愛育会活動(昭和44年立ち上げ)やコロナ禍で活動自粛、昨年からの再開などのお話をお聞きしてから、当日参加された5組の親子(パパママと生後数ヶ月～1歳前後の赤ちゃん)の愛情たっぷりの自己紹介を拝聴しました。

「パパママお役立ちの保健センター蕨市子育て情報」や「手遊び講座」、「おもちゃ作り」とファミリーで楽しめる盛り沢山のプログラムに終始可愛い笑顔のお子さまの様子から、長い功績をお持ちの母子愛育会さんの細やかで手厚いサポート力が伺え、蕨市の子育て支援に頼もしさを感じました。



紙芝居「おいしいおいしい」



ハンカチでおもちゃ作り
(キャンディ)



母子愛育会の皆さん



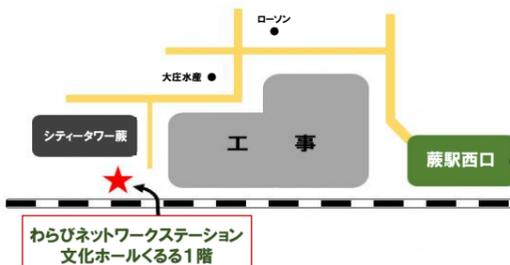
手遊び講座



◆活動内容

- ・活動日 年5回(不定期) 三世代交流・子育て支援
- ・活動場所 市内公民館・保健センター

わらびネットワークステーションへのアクセス



編集後記

4月になり草木の鮮やかさが目立って参りました。街路樹のハクモクレンの下を歩くとときなどは爽やかな香りにうれしくなります。

3年ぶりにマスクも外せるようになりましたが、今年は例年よりも花粉が飛んでいるので、まだしばらく手放ことは出来そうにありません。

NPO法人わらび市民ネット シミズ



春号

2023年4月15日
第45号

発行・編集
わらびネットワークステーション
〒335-0004
蕨市中央1-23-8 くるる1F
TEL 048-445-7256
FAX 048-445-7311
E-mail: siminsit@city.warabi.saitama.jp

わらびネットワークステーションは「NPO法人わらび市民ネット」と「市」が協働で運営しています。

新年度はコロナ感染対策も緩

NPO法人わらび市民ネット代表理事 植田 富美子

桜花も咲き誇り、春爛漫の季節になりました。3年余りの行動制限の中、コロナ感染対策も4月に入りやっと明るい兆しが見えて参りました。昨年度は当会の10周年記念事業に多大なご支援ご協力を賜り、改めて心から御礼申し上げます。記念誌は、発行部数が限られておりますので、市内関係団体にはお届けしております。機会がありましたら、是非ご高覧くだされば幸いです。

さて、会員を一人でも増やしたい、元気・健康・仲間づくりをしたい、以前の賑わいや交流を取り戻すには、どうすれば？ 困難な事態を乗り越えてこそ見えてくるものがある。何時の時代もまさかの坂を登りつづけて来たかと思うのです。

話すことで、聞いてもらえるだけでも、何から活動したらよいか？是非、わらびネットワークステーションへお立ち寄り下さい。スタッフ一同がご相談、ご案内、ご支援を心からお待ち申し上げます。多少なりにも、市民の皆さま、団体の皆さまの笑顔が見られる日が来ることを心からお待ち申し上げます。

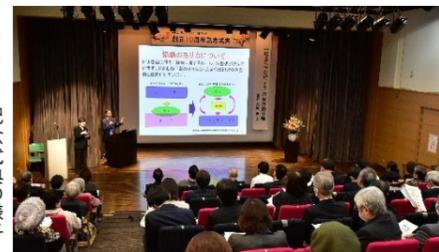


NPO法人わらび市民ネット会員集合写真

「わらび市民ネット10周年」3つの事業を終えて

令和4年4月頃より「10周年記念誌」の発行委員会を立ち上げ、その後「記念式典」「市民活動ネットワークフォーラム2022」とそれぞれの実行委員を市民ネット会員より選出し、「NPO法人わらび市民ネット創立10周年」の3つの記念事業に向けて動き始めました。普段なら会員全員が顔を合わせる機会でもある総会や歓送迎会がコロナ禍で無くなってしまいましたが、10周年事業を通じて新会員との顔合わせになるなど、会員同士の交流の場にもなりました。また10周年事業を進めていく上で、登録団体とつながるバンクの方々との交流もコロナ禍を経て復活し、改めて多くの方々を支えられての活動なのだ実感しました。今後も皆様に寄り添い、互いに協力し合い進めて行ければと思いますので、宜しくお願い致します。

記念式典の様子



フォーラムの様子



記念誌の1ページ



わらび市民活動人材ネット つながるバンク

「趣味や仕事、生活などをおして身に付けた資格や知識、技術、やる気などを社会に役立てたい」と思っている方とそれを必要としている方をつなげることを目的に、さまざまな分野の方達が講師として登録しています。

今回は演劇集団「ママーズ」にも所属されているお二人をご紹介します。

演技や『笑いヨガ』の指導をされている小暮智美さん。演技指導を通して「人前で話すことが苦手な方など大きな声を出してコミュニケーションが上手に取れるようになってくれたら良いなあ」と思いながら活動されています。また、笑う事によって楽に呼吸ができ、ストレス発散にもなる『笑いヨガ』の指導者としても、介護施設などで幅広く活躍されています。



小暮智美さん



西入美咲さん

西入美咲さんは、テレビドラマ『孤独のグルメ』などにもご出演され、女優としても活動されています。「演劇は観るものと思われがちですが、実は誰でもが手軽に体験しやすい日常生活に近いもの。それでいて、普段の自分とは違った言動が取れるもの。そんな楽しさを伝えたい。」と熱く語る西入さん。演劇の世界をどなたでも楽しく学べます。

今年の1月に『わらび学びあいカレッジ』で発声練習や演技指導の講師をされました。受講された方からは「いつもの自分と違う姿を出せたので楽しかった。」という声が多く聞かれました。

お二人への講師依頼や質問はわらびネットワークステーションまで、お気軽にお問い合わせください。（電話：048-445-7256）



学びあい講座受講の皆様



お知らせ



つながるバンクに登録されている皆さまへ

令和4年10月より、つながるバンクのご登録内容の確認・更新のためのお手続きをさせていただいております。ご提出がまだの方はお手数をおかけしますが、情報紙「わらびくん」に同封してあります「わらび市民活動人材ネット・つながるバンク」人材登録申込書をご記入いただき、来所にてご提出をお願いいたします。

令和5年3月14日現在の「市民活動登録団体」は219団体、「つながるバンク」登録者数は78名です。



『団体 PR 動画』作成 引き続き大募集!!

令和3年度の協働事業提案制度で「NPO 法人わらび市民ネット」が採択され実施した『団体 PR 動画』の作成を引き続き行っています。

- 写真6枚と、それぞれの写真に10文字以内のコメントをご用意下さい。写真を動画として流れるように編集します
- 完成した動画は Youtube で配信することが出来ます。
- QR コードを作成して名刺型のカードにしてお渡しします。



名刺型サンプル動画



※詳しくは「わらびネットワークステーション」でご連絡下さい。是非、団体の PR 活動にご活用頂ければと思います。

令和5年度 協働事業提案制度の審査結果

「蕨市協働事業提案制度」とは、市民活動を行う団体から、その専門性や柔軟性を生かした事業を提案していただき、市との協働で地域課題の解決を図ろうとするものです。

令和5年度は次の5事業を実施することとなりました。

提案団体名	担当課	事業名
★ 蕨マルシェ実行委員会	商工生活室	蕨マルシェ
★ NPO法人子育てママ応援塾ほっこりーの	福祉・児童センター 旭町公民館	乳幼児を持つ母親のための「私ケア」事業
★ 蕨ひがし自然観察クラブ	東公民館	セミのぬけがらから学ぶわたしのSDGs
蕨飲食・食品業種組合	商工生活室	食による地域活性化プロジェクト 『わくわくフェス』
キラいくパフォーマンス ビレッジわらび	児童福祉課	子育て情報に関するお役立ち動画 「繋げろ！母戦隊キラメントス！！」作成

令和5年度に募集した指定テーマは「SDGsを活かした地域活性化事業」です。（★マークの付いた事業が指定テーマの事業となります）

協働事業の提案は毎年募集しております。何かご相談がありましたらいつでもわらびネットワークステーションにお問い合わせください。